

史跡

団体OK

季節・分野	通年型	見学	雨天時OKだが、足元に注意
タイトル	太平洋戦争中の多くの戦争遺跡が残る		
施設名	安脚場戦跡公園 (あんきゃば・せんせきこうえん)		
住所	鹿児島県 大島郡瀬戸内町安脚場 (おおしまぐん・せとうちちょう・あんきゃば)		
電話	【瀬戸内町役場】0997-72-1111 【瀬戸内町立図書館・郷土館】0997-72-3799		
ホームページ	なし		
場所 駐車場	奄美空港から瀬戸内町古仁屋まで車で1時間40分、 瀬戸内町古仁屋から加計呂麻島までフェリーで20～25分、 加計呂麻島瀬相から安脚場まで車で1時間、加計呂麻島生間から安脚場まで車で20分。 駐車場あり		
営業時間 定休日	特になし 特になし		
所要時間 料金	1時間 見学自由		
受け入れ人数	制限なし 車イス用トイレなし		
内容・特色	<p>▽瀬戸内町の大島海峡(おおしまかいきょう)は海岸線が複雑に入り組んだリアス式海岸で、明治中ごろから日本軍が天然の要塞として注目していた。 太平洋戦争中は瀬戸内町の各地に兵舎や観測所、指揮所などが構築された。 加計呂麻島の安脚場地区は戦跡公園として整備されている。 安脚場戦跡公園には、砲台跡、弾薬庫跡、貯水池跡、弾薬格納庫跡、兵舎跡などがある。 戦跡の近くには展望台が整備され、大島海峡が臨める。</p> <p>▽加計呂麻島にはほかに 実久＝旧日本軍宿舎跡、 三浦＝艦船用給水ダム、 瀬相＝戦闘指揮所跡、 呑之浦＝震洋隊格納壕跡(B-22参照) 生間＝指揮官宿舎跡 渡連＝東郷元帥上陸記念碑 (ほか各地に防空壕、慰霊碑などがある)</p> <p>▽大島本島側にはほかに 古仁屋高校前＝要塞司令部跡 須手＝海軍航空隊基地跡 手安＝陸軍弾薬庫跡 久慈＝海軍震洋隊格納壕跡 西古見＝陸軍観測所跡 などがある。</p>		



高台から見る大島海峡



安脚場の戦跡
(ともに瀬戸内町・加計呂麻島)

奄美産業活性化協議会作成
(2016年現在)